

# 会員の皆様へ

2003年9月 会長 谷本 英一

## 1 会長選挙

本年末をもちまして、私の任期は終わります。会員の皆様には会の運営にご協力いただきありがとうございました。それに伴いまして、会長選挙が行われます。次ページに掲載した会長選挙の公示をご参照いただき、立候補をお願いします。

## 2 根研究会賞

2003年の各賞は以下のように決定しました。

【学術功労賞】：阿部 淳 氏（東京大学大・院・農）「イネの根系形成に関する発育形態学的・機能形態学的研究」

【学術特別賞】：馬 建峰 氏（香川大・農）Jian Feng Ma & Eiichi Takahashi 著「Soil, Fertilizer, and Plant Silicon Research in Japan」Elsevier (2002)の出版

【学術奨励賞】：

1. 宮本直子 氏（香川大・農）「植物の根と細胞の水透過性に関する研究」
2. 中野有加 氏（農技研・野菜茶業研）「養液栽培におけるトマト根系の環境応答に関する研究」

阿部氏、馬氏共に学術研究だけではなく本研究会に長年貢献されている方々です。また、奨励賞のお二人は共に女性で、根の研究における女性研究者の活躍が益々期待されます。受賞の皆様おめでとうございます。受賞者の皆様の業績等は、110ページをご覧ください。

## 3 研究集会

第19回根研究集会は11月15日（土）筑波大学大学院生命環境科学研究科・佐藤忍氏のお世話で、筑波大学総合研究棟Aにおいて開催されます。当日は、上記受賞者の受賞講演も行われます。奮ってご参集ください。発表の申込期限は、2003年10月10日（金曜日）【E-mailにて】発表要旨期限2003年11月4日（火曜日）（必着）【郵送にて】となっております。

## 4 学術会議

昨年の本誌第3号から引き続き巻頭でお知らせしていますが、本会は、2003年7月から始まった第19期は第6部（農学）の農業総合科学研究連絡委員会に登録しております。7月末に、当研究連絡委員会委員として、前会長（現本誌編集長）名古屋大学・院・山内章氏を推薦しました。昨年末の11巻4号でご案内したように、総合科学技術会議（<http://www8.cao.go.jp/cstp/>）による、学術会議（<http://www.scj.go.jp/>）の在り方の検討が尚進行中で先行きは不透明ですが、科学研究の自主自立をうたって運営されてきた当会議の機能が骨抜きにならないよう、歴史に禍根を残さないように、委員をサポートしていきたいと思っております。会員各位からの発言をお願いします。

## 5 6th International Symposium of Root Structure and Function at Stara Lesna, Slovakia へ ISRR・2001・NAGOYA Proceedings を寄贈しました。

スロバキア科学院の主催で9月2-6日スロバキアの Stara Lesna で開かれました(詳細は、本誌の伊藤氏の報告をご参照下さい)。その機会に残部のプロシーディングを主催者に寄贈しました。当 **Proceedings** は、学会開催時後の報告などのために余分に印刷したのですが、2年を経過したので、情報の価値が低下してしまう前に欧州の研究者を中心に開かれる会議で情報を発信するよい機会と考え、28部を寄贈しました。シンポジウムでは、伊藤氏の報告にあるように、これまでの根の形態学に加えて、分子生物学的研究やスロバキアを初め欧州各地で深刻な重金属土壌汚染対策の一つである **Phytoremediation** に関する研究が目立ちました。

## 公 示

### 会長選挙について

根研究会会則第9条および第10条に基づき、会長の選挙を行ないます。この選挙は以下の要領で行ないます。

1. この選挙は、事務局が管理する。
2. 選挙権、被選挙権は「根の研究」第12巻3号発行時点におけるすべての個人会員が有する。
3. 会長に立候補する会員は、氏名、生年月日(西暦)、研究内容あるいは興味の対象、根研究会の運営に対する抱負、連絡先(電子メール、ファックス、電話)をA4版半ページに記載して、事務局まで送る。2003年11月14日(金)までに事務局に到着した分を、そのまま「根の研究」第12巻4号に掲載する。
4. 立候補がなかった場合は、個人会員の互選とする。
5. 選挙権を有する個人会員は、「根の研究」第12巻4号に同封する投票用紙を用いて、投票を行なう。2003年12月20日(土)までに事務局に到着したものを有効投票として取り扱う。最多得票者を会長とし、同数の場合は若年者とする。
6. 立候補者が1名であった場合は、無投票で当選とする。